

JR 可部線活性化連携計画

<素案>

平成 22 年(2010 年)1 月

目 次

第1章	公共交通の現状と課題	- 3 -
1. 1	J R 可部線の概要	- 3 -
(1)	J R 可部線全体の概要	- 3 -
(2)	J R 可部線の乗車人員	- 5 -
(3)	J R 可部線の路線バスの概要	- 6 -
1. 2	J R 可部線沿線の人口の推移	- 9 -
1. 3	上位計画と沿線のまちづくり	- 10 -
(1)	上位計画（新たな交通ビジョン）	- 10 -
(2)	J R 可部線跡地活用の方向性（可部線メモリアル街道）	- 11 -
(3)	沿線地域のまちづくり協議会	- 12 -
1. 4	公共交通に係る課題	- 13 -
(1)	J R 可部線の安定運行の確保	- 13 -
(2)	J R 可部線のサービス水準の格差の是正	- 13 -
(3)	J R 可部線沿線の路線バスの利便性向上	- 13 -
(4)	沿線住民の継続したまちづくり活動の推進	- 13 -
(5)	可部地区の拠点性の向上	- 13 -
(6)	移動しやすい交通環境づくり	- 13 -
(7)	公共交通機関全体の利用者の増加	- 13 -
第2章	J R 可部線活性化連携計画	- 14 -
2. 1	基本方針	- 14 -
(1)	持続可能な公共交通体系の確立	- 14 -
(2)	住民や関係機関の連携を強化	- 14 -
(3)	住民の意識変容の促進	- 14 -
2. 2	区域	- 15 -
2. 3	目標	- 16 -
(1)	J R 可部線の利用促進	- 16 -
(2)	J R 可部線沿線の路線バスの利用促進	- 16 -
(3)	住民参加による利用促進	- 16 -
2. 4	目標を達成するために行う事業及びその実施主体	- 17 -
2. 5	個別事業の概要	- 19 -
(1)	ハード整備を伴う施策（案）	- 19 -
(2)	ソフト施策	- 25 -
2. 6	計画期間	- 31 -
2. 7	今後の事業展開（目標）	- 31 -